

アルミ加工のエキスパート

会員企業紹介
わが社の
イチオシ



(有)イーピーエム

布施 雄一氏(太田支部所属)

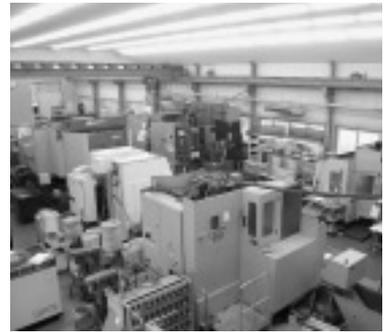
Q & A

● 会社概要を教えてください
アルミ精密部品の切削加工メーカーです。7台の高速マシンニングセンタを揃え、設計開発段階からお客様のご相談・ご要望にお応えしています。

創業は平成9年9月、ITバブルが崩壊したことで、父から引き継いだ会社の景気が非常に悪くなり、責任を取る形で退社し独立、今年で十五期目を迎えました。イーピーエムとしての歴史は浅いですが、私個人は機械加工に45年間携わっています。

● 業界動向はいかがですか
半導体関連の仕事を中心としておりますが、この業界は非常に浮き沈みの激しい業界です。リーマンショックの際は限りなく仕事量がゼロに落ち込み最悪の状態が続きましたが、資金手当を重点的に行い何とか乗り切ることができました。

そうした反省を踏まえて、現在は医療器や食品充填梱包の自動機など他業種にも窓口を広げ、売り上げの安定化を図っています。昨年は計画停電などの



影響で操業時間短縮を余儀なくされましたが、客先の多様化が功を奏して大きな売上減少にはなりませんでした。

● イチオシのPRを
アルミは非常に傷つきやすい素材なので、いかにキレイに仕上げることが重要です。当社の製品は仕上がりで絶対の自信を持っています。また、装置関係の部品加工は一品ものが多く、試作なしで最初から本番になるので

高い技術力が必要となります。一台の装置を作製するのに部品は数十点、数百点に及ぶため、膨大な量の加工プログラムが必要になります。そこで個々のお客さまの要望にお応えできるよう、自動プログラミングソフトを3台用意するなどして製品の立ち上げスピードにこだわっています。その他にも流出不良0

を目標にした品質管理、3次元測定器による検査データの添付などを徹底し、製品の信頼性も高めています。

● アルミ加工に特化した経緯は
当初はアルミに限らず何でも加工していました。キツカケは創業から2年が経過したときに受注したアルミ精密切削部品の仕事です。会社のキャパがないため他の仕事ができなくなったという事情もありましたが、刃物、切削油、切粉処理などの一本化が可能になり、予想以上の経費削減につながりました。

その後、機械設備を高速主軸にするなどして、アルミ加工の仕事へと意識的にシフトしてきました。

● お客さまの評判はどうですか
「アルミ加工といえばイーピーエム」と、広く認知されるようになってきました。他社製品より多少値段が高くても、仕上りの差で当社に依頼するお客さまもいらつしやいます。これまでの仕事で得た信頼が評価されていると感じています。

今後もさらなる挑戦と蓄積を重ね「より良いものをより早く」をモットーに、お客さまに必要と

される会社をめざしていきます。

● 今後の展望は

仕事の海外流出が叫ばれて久しいですが、国内からものづくりは絶対になくならないと思います。しかし、どうしても仕事量が少なくなるのはやむをえません。そうしたなか「選ばれる会社になるにはどうするか」を突き詰めて考えていく必要があります。大切なのは技術力、設備力をバランス良く高め、より高度なものづくりを追求していくことだと確信しています。

人材育成と職場環境の整備にも力を入れなければならないと思います。どんなに立派な設備でも、それを使う人材が育たないと意味がありません。人生の大半は仕事なので、社員が自信と誇りを持てる職場環境づくりをすすめていきます。

